

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
 (Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
 掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

お花見気分 (悦)

第一回目が大雨でしたが今回は天気に恵まれました。そして今年は開花が遅れているお陰で、満開の桜の木の下で昼食となり、お花見気分です。花の下でのお弁当は、森の楽しみ方の一つでした。



市民の森 デビュー

●初めて茅野市市民の森に足を踏み入れ、ミドリヒメザゼンソウ、ウバコリに会いました。花が咲くのが楽しみです。(小口)



- ミドリヒメザゼンソウ ウバコリ
- 蜂の助けがないと増えない花の話を知りました。良かったです。(ヤスオ)
 - 春しか見られない日本タンポポを見つけました。(トシミ)
 - 堇の名前を6つ覚えました。(阪口)
 - イチゴの結実が楽しみです。(Meiko)

一日参加

- クリン草がとてもきれいだった。Aコープで売っていたのを見たので買ってかえろうっと。(中野s)
- 初めて参加しました。疲れましたが面白かったです。(中野h)



マムシグサ (秋)

銀毛に光る木々の若葉、タケノコのように丈高く伸びるマムシ草の新芽など生命力あふれる春の息吹きを感じ取ることが出来ました。



記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。
 《取扱所》茅野市観光案内所 (茅野駅ビル2F)
 《問合せ》NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 ☎: 0266-75-1772

イチゴの花が一杯 (KK)

エビガライチゴ、ヘビイチゴ、モミジイチゴ、ニガイチゴなど、イチゴが沢山見れました！



下向き モミジイチゴ 上向き ニガイチゴ

5月に開花していた花たち (悦)

一年で、一番花が多種見られる時期と感じます。

- ミヤマウグイスカグラ→ガイドブック①67
- コブシ→ガイドブック①68
- カスミザクラ→①70
- ウワミズザクラ→①70
- ムラサキケマン→①68
- ミツバツチグリー→①71
- カキドオシ→①75
- クサボケ→①71
- ニフトコ→①137
- ヘビイチゴ→①72
- フデリンドウ→①74
- キランソウ→①75
- ウリカエデ→①68
- ウリハダカエデ→①68
- センボンヤリ→①69
- アカネスミレ、アケボノスミレ、ニョイスミレ、タチツボスミレ、ニオイタチツボスミレ、スミレ→②70、①77



葉はビロードのよう

本日出会った昆虫 (馬)

- ＜頂上広場＞●ツバメシジミ、●モンキチョウ
- ＜林道＞●スギタニルリシジミ、●ルリタテハ、●オオマルハナバチ
- ＜道脇＞●オオムラサキ幼虫



●ゴマダラチョウ幼虫



- ＜駐車場四阿＞●クマバチ
- ＜湿地＞●シオヤトンボ



- ＜池＞●ゲンゴロウの仲間

声を聴いた鳥 (矢)

- ミソサザイ ●キビタキ
- ホオジロ ●ツツドリ
- キジ ●トビ
- センダイムシクイ ●カルガモ
- アオサギ ●コゲラ
- アカゲラ ●ウグイス
- キジバト ●メジロ
- エナガ

市民の森「アブラムシ」わがまま図鑑①



トリカブトフクレアブラムシ
特徴:体長約3mm。体色光沢のある青緑色。
宿主植物:デルフィニウム、ヒエンソウ、トリカブト
トリカブトの新芽、葉裏、茎で観察できる。
お勧めP.:何と言っても美しいヒスイ色の体色。

特に5月は透き通るよう。産仔(お産)や、晩秋の産卵を観察できれば感動的です。

秋に発生する雄個体の男らしさにも注目!

☆ 市民の森では2014~16年に50数種のアブラムシを観察しました。

アブラムシは園芸家にとって害虫ではありますが、よく見ると植物の好みも体色も生き方もいろいろで面白い。

今年はそれぞれの季節に観察できるアブラムシを紹介します。

アブラムシ仲間? (su)

○今年は、桜がどこでも満開。市民の森の桜は何種類あるのかな?花の色・形・葉の色など、それぞれ個性があって、楽しいお花見ができました。

○トリカブトフクレアブラムシ

Yさんがいつも「かわいい!」と言っていたのが理解できました! ヒスイ色のきれいなアブラムシ...好きになれるかも。

アブラチャンの若葉 (吉江)

今日は木々の若葉と桜の花を堪能しました。

特に、頂上から駐車場までのジャリ道の左右に広がるアブラチャンの若葉は予期せぬ感動でした。



花見 (小原)

花見がまたできて嬉しかった。途中からワラビ採りに熱中してしまい、反省です。

でも、今、山(自宅近くの山は高山)ではまだ芽が出ていないので、今年初めてのワラビ採りでした。



カスミザクラ→①70

春 (5月)



遅い春 (そ)

遅い春がやってきていました。

○頂上のフデリンドウがみごとで感動しました。中にはピンク色もありました。



○今日はスマレ(アケボノスマレ、ニオイタチツボスマレ、アカネスマレなど)キラソウなど、ムラサキ色を楽しみました。

○次回、今日つぼみだったものの成長が楽しみです。

色々 (T.S)

○身近でみかけることなくなった日本タンポポを見ることができました。(カントウタンポポ)ガクの部分の反り返りが西洋タンポポとの見分け方だそうです。



○リョウブの芽吹きは葉の形がほんとにチューリップのようで可愛かったです。



怪しげな物体 (悦)

変な形の物体。これはアミガサタケというキノコで、図鑑には毒キノコのマークがついています。



しかし、「ゆでこぼして食用に利用」とも書いてありますが、ゆで方が不十分だと...とも書いてある。

久しぶりの森歩き (黒)

○久しぶりの市民の森歩き、新緑美しく、桜がきれいの咲き、楽しく快適な一日でした。

○クリソウのあざやかな濃いピンクに心ひかれた。